

## アウンコンサルティング発表 2015年のSEO動向総括、2016年の予測 ～Googleが行うSEOに対する施策動向と予測～

アウンコンサルティング株式会社(東証マザーズ:2459、本社:東京都文京区、代表取締役:信太明、以下アウンコンサルティング)は、東京、沖縄、台湾、香港、フィリピン、タイ、シンガポール、韓国のアジア8拠点で、SEM(検索エンジンマーケティング)サービス、インターネット広告、ソーシャルメディアなどのグローバルマーケティングを展開しています。また、SEOをアジアでいち早く事業化させており、SEO事業を開始して2015年で17期目を迎えています。この度、2015年におけるSEO動向と、アウンコンサルティングが予測する2016年のSEO動向を発表いたします。

### アウンコンサルティング発表 2015年のSEO動向総括、2016年の予測

#### ■2015年のSEO動向総括

2015年はアルゴリズムの更新が多く、検索結果順位に対して大きな影響を及ぼした更新もありました。

まず、モバイルフレンドリーと呼ばれる、モバイル(スマートフォン)向けのアルゴリズムの更新です。このアルゴリズムの更新により、検索結果はPCとモバイルで異なると明示されました。更にモバイル向けのアルゴリズムはアプリの表示に影響する更新もあり、「App indexing」というGoogle検索結果にアプリを表示させる仕組みが公開され、ランキングシグナルへの追加も発表されました。

さらに、全体に影響する新しいアルゴリズムとして発表されたのがAI(人工知能)を備えた「Rank Brain」です。このアルゴリズムは順位を決定するための数百に及ぶアルゴリズムの中の1つであり、3番目に重要なシグナルであると公表されました。

また、11月に入りGoogleから発表されたのが検索品質評価のガイドラインです。これは検索したクエリの検索結果に表示されるページの関連性の高さや品質を第三者に評価してもらう際のガイドラインになります。今までは非公開であり、度々流出していた内容が今回Googleによって公式に公開されました。

その他、パンダアップデート(来春に向けて)、ペンギンアップデート(実装は来年持越し、リアルタイムアルゴリズムへ移行)も引き続き実施予定とされています。

新しいアルゴリズムの追加やガイドラインの公開は、Google の「世界中の情報を整理し、世界中の人々がアクセスできて使えるようにすること」という使命のもと、検索行為を行うデバイスの多様化に伴い、進化していることの表れと考えられます。今後も Google の動向を注視していくことが必要と言えます。

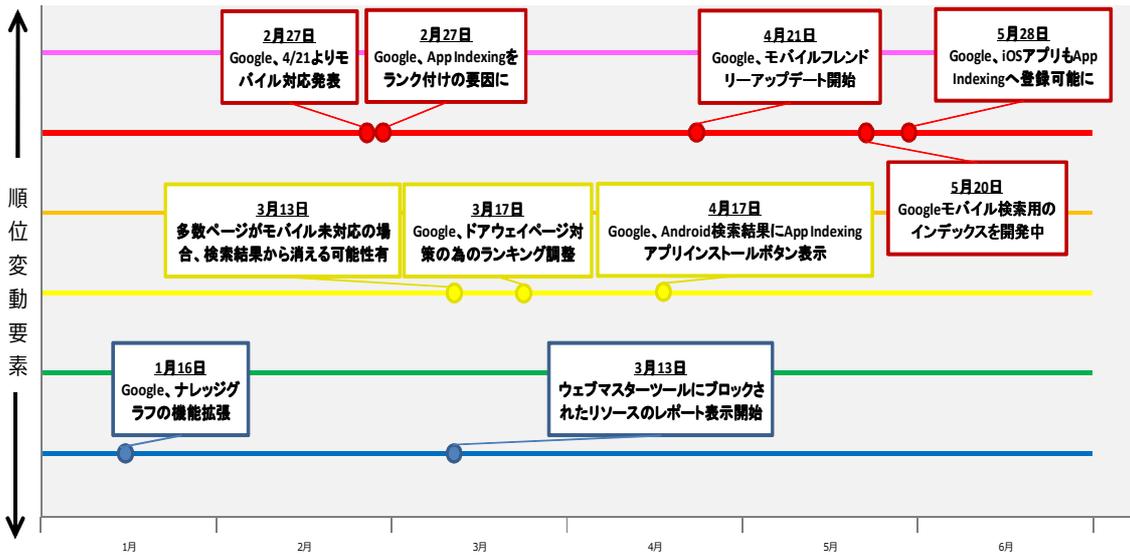
### <2015 年の主な出来事>

- ・App indexing のランキングシグナル追加(2 月 27 日、10 月 2 日)  
モバイルアプリにおけるランキングシグナルが多数追加されました。Android だけでなく iOS にも対応するなど、アプリに関するアップデートが複数ありました。
- ・モバイル対応有無のランキングシグナル「モバイルフレンドリー」追加(4 月 21 日)  
2 月に公式ブログにてモバイル対応有無が順位決定要素となることが告知され、アルゴリズム追加の日程もアナウンスされました。
- ・Yahoo! JAPAN の SSL 化(8 月 12 日)  
Google の SSL 化に合わせて、Yahoo! JAPAN においても SSL 化されました。リリースから約 1 週間後には実装が完了し、短期間での対応を行いました。
- ・「Rank Brain」の導入報告(10 月 27 日)  
人工知能を活用した新しい検索アルゴリズムであり、AI(人工知能)がユーザーの行動やページ閲覧状況から学習し、より良い検索結果を返せるように進化するというものです。現時点で数百あるアルゴリズムの中でも、3 番目に重要であると言われています。
- ・検索品質評価ガイドラインの公開(11 月 20 日)  
今までは Google の検索結果の品質を評価する外部の評価者のみが見ることが出来たガイドラインを Google は公式ブログで公開し、ダウンロード可能としました。これにより、サイトが SEO に適した形で制作しやすくなると考えられますが、ガイドラインは全 160 ページと詳細かつ多岐の項目に渡ります。

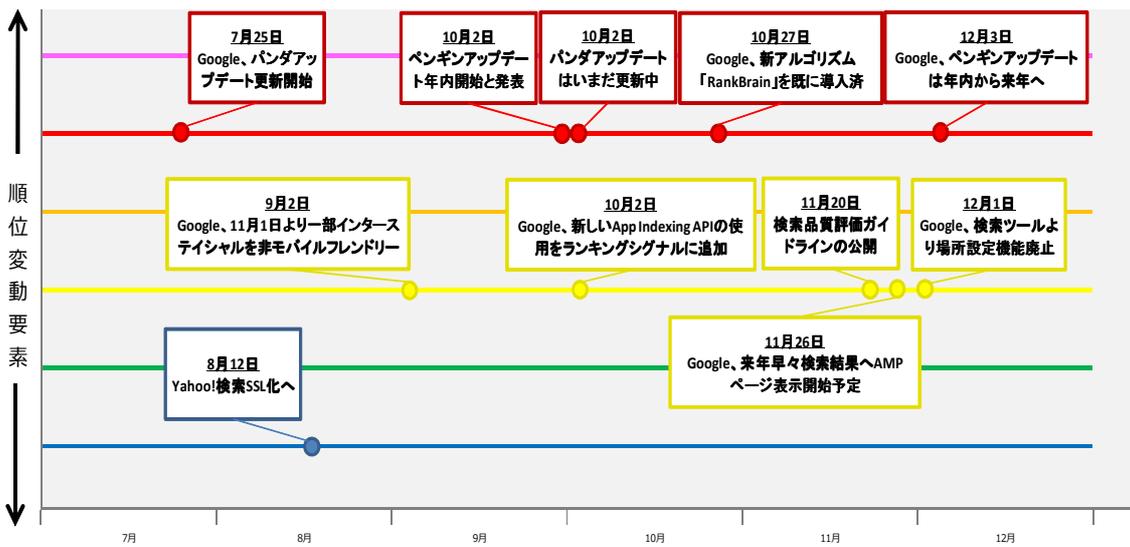
上記以外にも、「Google webmaster tool」が「Search Console」に変更されたことも大きな変化の 1 つと言えます。例えば、Yahoo! JAPAN の SSL 化に伴い、アクセス解析ツールでの検索クエリの取得が更に難しくなりましたが、上記ツールの変更・更新により機能が向上し、Google Analytics では「not provided」と表示され、情報が取得できない「検索クエリ」の情報が一部取得可能になっています。

2015 年各月の動向や詳しい内容については、以下の表をご覧ください。

2015年1月～6月



2015年7月～11月



2015年SEO動向				
日付	国	動向情報	概要	順位変動
1月16日	世界	Googleナレッジグラフの更新	米GoogleはGoogle+にて、ナレッジグラフのカスタマイズを拡張したことを発表しました。Google+のほか、Facebook、Twitter、Instagram、LinkedInなどのソーシャルプロフィールリンクを表示することが可能になります。またウェブマスター向け公式ブログにて、ナレッジグラフにアーティストやコメディアンなどのイベント情報なども表示されるよう機能を拡張したと発表しました。	低
2月4日	世界	Google、XMLサイトマップとRSS/Atomフィードについてのベストプラクティスを解説	Googleは、ウェブマスター向け公式ブログ上において、XMLサイトマップとRSS/Atomフィードについてのベストプラクティスを解説しています。サイトマップやフィードを送信することは、Googleに対してサイト内のページを早く、最新の状態で認識されやすくなります。	低
2月27日	世界	Google、4/21よりモバイル対応をランキングシグナルに使用	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、モバイル対応の有無を4月21日から、順位決定要素として使用し始めるとアナウンスしました。すでにモバイルに対応しているサイトは、現在でも「スマホ対応」のラベル表示により確認することが可能です。	高
2月27日	世界	Google、App Indexingに対応しているかをランク付けの要因に採用	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、App Indexingに対応しているかどうかをランク付けの要因にすると発表しました。対応するアプリを端末にインストール済みで、なおかつGoogleにログインしているユーザーには、アプリと紐付けされた検索結果が上位に表示されやすくなります。	高
3月13日	世界	ウェブマスターツール(※)にブロックされたリソースのレポートを表示	Googleは、ウェブマスター向け公式ブログにて、ウェブマスターツール(※)に、サイト上のブロックされたリソース (JavaScript、CSS、画像など) を表示するレポートを導入したと発表しました。かねてよりGoogleは、すべてのファイルをクロールできる状態にすることを推奨しています。こちらのレポートでブロックされたリソースを特定し、すべてのブロックを解除するようにしましょう。	低
3月13日	世界	大量のページがモバイル未対応の場合、検索結果から消える可能性あり	GoogleのJohn Mueller (ジョン・ミュラー)氏は、English Google Webmaster Central office-hours hangoutの中で、2万ページあるサイトのうちの大多数がモバイルフレンドリーではなかった場合、サイト全体がモバイル検索結果から消えてしまう可能性があると話しました。モバイルフレンドリーはページ単位のシグナルですが、大規模なサイトであればサイト全体で対応することをお勧めします。	中
3月17日	世界	Google、ドアウェイページ対策の為のランキング調整を近日実施	Googleはウェブマスター向け公式ブログにおいて、ユーザーの検索体験の品質に悪影響を及ぼす可能性のある誘導ページ (ドアウェイページ) へ適切に対応したランキング調整を近日中に行うことを発表しました。それに伴い、誘導ページについての品質に関するガイドラインも更新しておりますので、こちらもあわせてご参照ください。	中
4月7日	世界	モバイルフレンドリーアルゴリズムはリアルタイムでページを評価する	GoogleのJohn Mueller (ジョン・ミュラー)氏は、English Google Webmaster Central office-hours hangoutの中で、ユーザーからの質問に対し、モバイルフレンドリーアルゴリズムが開始した後はクロールの度にモバイルフレンドリーかどうかをチェックすると回答しました。ウェブマスターは、サイトをモバイル対応にした際、ほぼリアルタイムでシグナルの評価を受けることができます。	高
4月17日	世界	Google、Androidの検索結果上にApp Indexingアプリのインストールボタンを表示	Googleは、ウェブマスター向け公式ブログにて、Android端末からのモバイル検索結果に、App Indexing実装済みのアプリを表示するようになると発表しました。また同時に、App IndexingがすべてのAndroidユーザーに対するランキングシグナルとして利用されるようになったとも言っています。	中
4月21日	世界	Google、モバイルフレンドリーアップデートを開始	Googleは、ウェブマスター向け公式ブログにて、モバイルフレンドリーのランキングシグナル使用を開始したことを発表しました。これにより、モバイル検索においてモバイルに対応しているサイト (ページ) がより上位に表示されるようになります。2ヶ月前より周知されていたことから、重要なアップデートと位置付けられています。	高
5月15日	世界	Bing、モバイルフレンドリーをランキングを決定づける要素の一つに	Bingは公式ブログ上で、モバイルフレンドリーなWebページの順位をより上位に表示するようになると発表しました。すでにGoogleにてランキングシグナルに採用されているモバイルフレンドリーを、Bingも採用した形となります。	高
5月20日	世界	Googleモバイル検索用のインデックスを開発中	SMX LondonにてGoogleのマイリー・オーイェ氏が登壇し、モバイル向けの新しいインデックスを開発していると言及しました。導入の時期に関しては発言を避けています。	高
5月28日	世界	Google、iOSアプリもApp Indexingへ登録可能に	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、iOSアプリでもApp Indexingを利用できるようになると発表しました。これにより、AndroidだけではなくiOSからでも、検索結果上に現れるデバイスによりアプリコンテンツを直接開くことが可能になります。ただし、今のところはGoogleアプリまたはChromeでのログインユーザーのみの適用となります。	高
6月3日	世界	2~4週間後にパンダアップデートが更新される予定らしい	GoogleのGary Illyes (ゲイリー・イリーズ)氏は、SMX Advanced 2015のトークセッションの中で、今後2~4週間のうちにパンダアップデートを更新する予定だと発言しました。	高

2015年SEO動向				
日付	国	動向情報	概要	順位変動
7月25日	世界	Google、パンダアップデートの更新を開始	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はTwitterにて、パンダアップデートの更新を開始したと発言しました。完了するまでに数ヶ月を要し、検索クエリの2-3%に影響が出るとのこと。	高
8月12日	世界	Yahoo!検索がSSL化へ	Yahoo! Japanは8月12日に検索をSSL化すると発表した。開始時期は8月18日より段階的に行っていくとのこと。	低
9月2日	世界	Google、11月1日より一部インタースティシャルを非モバイルフレンドリーと判断	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、検索結果から移動した先のコンテンツの大部分を覆い隠すアプラインストールインタースティシャルを、11月1日よりモバイルフレンドリーと見なさないようにすると発表した。パナーを設置するのなら、画面を覆い隠すことなく、ユーザーへ押し付けがましくならぬようにすることをGoogleは推奨している。	中
10月2日	世界	ペンギンアップデートがリアルタイムアルゴリズムとしてまもなく更新	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はSMX Eastにて、近い将来ペンギンアップデートを更新し、リアルタイムアルゴリズムになると発表した。具体的な日程は出なかったが、年末までには、との発言もあることから、それほど遠い未来のことでもなさそうだ。	高
10月2日	世界	パンダアップデートははまだ更新中	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はSMX Eastにて、パンダアップデートがまだ更新中だと明かした。更新を開始した7月に、更新には数ヶ月を要すると言っていた通り、非常にゆるやかに展開中だ。	高
10月2日	世界	Google、新しいApp Indexing APIの使用をランキングシグナルに追加	GoogleのMariya Moeva氏はSMX Eastにて、新しいApp Indexing APIの使用をランキングシグナルに追加すると発表した。この新しいAPIは、アプリ内のページ使用開始時刻や終了時刻など、より詳細なデータを知ることができるようになる。	中
10月6日	世界	Google、不正なハッキングに対する一連のアルゴリズムを変更	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、不正なハッキングに対する新たなアルゴリズムの変更を順次公開したと発表した。この変更は5%のクエリに影響し、さらに特定のクエリについては表示される検索結果数が減り、関連性の高い結果のみが表示されるようになった。	中
10月9日	世界	パンダアップデートから回復するには、低品質のコンテンツを取り除くより高品質のコンテンツを増やす	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はTwitterにてユーザーからの質問に対し、パンダアップデートのためにコンテンツを削除するより、むしろもっと高品質のコンテンツを加えた方が良いと回答した。	中
10月14日	世界	サイトをHTTPS化した際には、改めてリンク否認ファイルを送る必要がある	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はTwitterにてユーザーからの質問に対し、HTTPからHTTPSへサイトを移行した際、Search Consoleより再度リンク否認ファイルを送る必要がある、と回答した。URLが異なるためGoogleが別サイトと認識し、以前の否認ファイルは適用されなくなる。	中
10月27日	世界	Google、新アルゴリズム「RankBrain」を既に導入していることに言及	GoogleのGreg Corrado氏は、Bloombergのインタビューの中で、見慣れないクエリや曖昧なクエリを処理するために優れた人工知能を備えた「RankBrain」と呼ばれる新しいアルゴリズムを導入し、既に過去数ヶ月、数百万に及ぶクエリを解釈してきた、と述べた。「RankBrain」は順位を決定する数百のアルゴリズムの一つでありながら、3番目に重要なシグナルとなっているようだ。	高
10月29日	世界	ペンギンアップデートのためにリンクをきれいにするのは今からでも遅くない	GoogleのGary Illyes（ゲイリー・イリーズ）氏はTwitterユーザーからのペンギンアップデートに対応するため否認ファイルを送るのは遅すぎないか？という質問に対し、遅すぎることはない、と回答した。まもなく更新予定のペンギンアップデートは、リアルタイムアルゴリズムになるとされ、ペンギンアップデート展開後に否認ファイルを送信したとしても、速やかに処理されることになるだろう。	高
11月20日	世界	検索品質評価ガイドラインの公開	Googleはウェブマスター向け公式ブログにて、検索品質評価ガイドラインの改訂完了を発表するとともに、最新版のガイドラインをPDFファイルにて公開した。Googleはアルゴリズムを開発・変更する際、評価者と呼ばれる協力者から実験に関するフィードバックを得ている。今回公開したガイドラインはこの評価者へ配布されるものであり、Google検索における評価の指針がわかるようになっている。	中
11月26日	世界	Google、来年早々に検索結果へAMPページの表示を開始予定	GoogleのDavid Besbris氏はWEB上にて、来年の初めに、AMPページを検索結果に表示する予定だと示した。AMPとはAccelerated Mobile Pagesの略で、AMPの仕様に沿ったモバイルページは、リンク間の移動が素早くするなど、より高速に表示されるようになる。	中
12月1日	世界	Google、検索ツールより場所設定の機能を廃止	Googleはユーザーの使用頻度が低いことから場所設定の機能を廃止した。この機能の廃止にともない自分のいる場所以外の検索結果をみるのができなくなった。 ※Google Adwordsの広告プレビューツール、Chromeの位置情報エミュレートであれば確認することができる。	中
12月3日	世界	Google、ペンギンアップデートは年内から来年へ	Googleの広報担当者はSearch Engine Land宛にペンギンアップデートは来年までは実施しないとコメントを寄せた。	高

## ■2016年の予測

### <コンテンツの品質を重視>

パンダアップデートなどに代表されるように、昨今、コンテンツの品質／重要性が度々語られるようになりました。ややもすると日本においてはコンテンツマーケティングという言葉自体が独り歩きしている感もありますが、コンテンツの品質が今後更に重要視されることは間違いありません。ただし、小手先の SEO テクニックを考えるのではなく、ユーザー視点に立って本質的に重要、評価されるコンテンツを用意していくというのが重要です。

### <モバイル(スマートフォン)向けアルゴリズムの更なる変化>

今年はモバイル(スマートフォン)向けのアルゴリズム変化が色濃く、ユーザーやマーケターに影響する内容が多々ありました。来年以降もモバイル(スマートフォン)向けに最適化されたアルゴリズムの変化があると想定されます。例えば、評価の高いアプリについては上位表示化されるなどアルゴリズムの追加があり得るかもしれません。

### <SNS との連携>

Twitter や Facebook の一部の内容が米 Google の検索結果に掲載され始めています。このことから、SNS のコンテンツが更に検索結果に反映されていくと想定されます。Twitter の #タグ(ハッシュタグ)をつけてツイートされていたり、Facebook で Like(いいね!)をされているコンテンツは、ユーザーが求めている情報である確率が高く、検索エンジンよりも情報の鮮度が高い SNS のコンテンツを連動することはよりユーザーのニーズをくみ取ることに繋がると想定されます。

### <2016年に向けて>

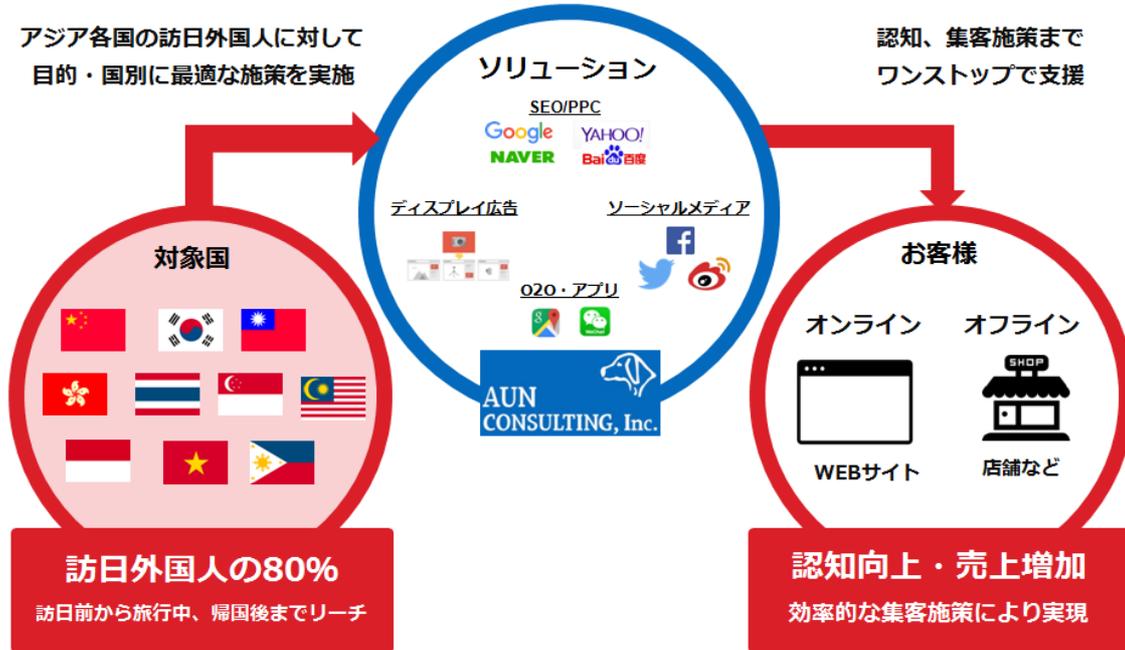
冒頭でも申し上げた通り、Google は使命に準拠してアルゴリズムの更新を続けています。2016 年もこれまで同様、Google は、ユーザーの検索体験を円滑にする、満足させる施策を進めていくことは間違いないでしょう。特に 2015 年はモバイル(スマートフォン)の普及、検索増加に伴って、モバイル検索に力を入れていた年でした。今後も Google はユーザーの検索体験の動きに合わせて進化していくことでしょう。

当社では、今後も変化する Google のアルゴリズムへの理解、SEO への理解を深め、ユーザー視点で本質的な SEO を追及しながら、お客様のニーズに応えられるサービスを提供して参ります。

## ■アウンコンサルティングのインバウンドマーケティングサービスのご紹介

インバウンドマーケティングは国によって、訪日回数や観光先など好まれるポイントや消費金額が異なるため、各国ごとに適したマーケティングを行うことが必要です。

アウンコンサルティングは弊社現地拠点リソースや蓄積ノウハウを活用し、対象国にあわせて最適な施策を組み合わせ、認知・販促効果の最大化を支援致します。



アウンコンサルティングでは、SEO(検索エンジン最適化)、PPC(検索連動型広告)、ソーシャルメディア、スマートフォン広告などのグローバルマーケティングサービスを、日本語だけではなく、外国語も対象に行っています。現在48の国と地域にサービス実績があり、英語、中国語(簡体字、繁体字)、タイ語やその他の外国語にも幅広く対応しています。また、台湾、香港、フィリピン、タイ、シンガポール、韓国の海外6拠点を生かし、アジアの現地情報やグローバルインターネットマーケティングにおけるナレッジを蓄積しております。グローバルマーケティングについて、また、現地情報の収集の際にも是非ご相談ください。

### 【グローバルマーケティングのサービス概要】

URL: <http://www.globalmarketingchannel.com/promotion.html>

## 調査概要

### 【調査主旨】

アウンコンサルティング発表 2015年のSEO動向総括、2016年の予測

### 【調査要綱】

- ・ 調査機関:アウンコンサルティング調べ
- ・ プレスリリース本文中に出てくる各社サービス名称は、各社の登録商標または商標です。
- ・ 本プレスリリースをご掲載される場合、『アウンコンサルティング調べ』とご記載の上、弊社までご連絡をお願いいたします。

### 【直近の調査記事】

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 香港×不動産業界編  
2015年12月3日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1203.html>

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 台湾×不動産業界編  
2015年11月26日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1126.html>

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 中国×旅行業界編  
2015年11月18日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1118.html>

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 タイ×旅行業界編  
2015年11月11日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1118.html>

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 香港×旅行業界編  
2015年11月4日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1104.html>

- ・インバウンド PPC 取組み状況調査 台湾×旅行業界編  
2015年10月27日リリース

<https://www.auncon.co.jp/corporate/2015/1027.html>



## アウンコンサルティング株式会社

### [事業内容]

東京、沖縄、台湾、香港、フィリピン、タイ、シンガポール、韓国のアジア8拠点で、SEO、PPC(リスティング広告)、ソーシャルメディア、リサーチなどのグローバルマーケティング事業を展開

[設立] 1998年6月8日

[本社] 東京都文京区後楽 1-1-7 グラスシティ後楽 2F

[代表者] 代表取締役 信太明

[資本金] 341,136 千円 (2015年5月末現在)

[URL] <http://www.auncon.co.jp>

[沿革]

1998年6月	千葉県松戸市で設立
1998年9月	福島県福島市へ本社移転
1999年10月	SEOコンサルティングを開始
2001年1月	東京営業所を東京都文京区に開設
2002年11月	PPC(リスティング)広告を販売開始
2002年4月	東京都文京区に本社移転
2005年11月	東京証券取引所マザーズ市場上場
2006年12月	沖縄支店を沖縄県那覇市に開設
2008年4月	タイ・バンコクに現地法人設立
2010年6月	台湾・台北に現地法人設立
2010年9月	香港、韓国・ソウルに現地法人設立
2010年11月	シンガポールに現地法人設立
2015年6月	フィリピンに現地法人設立

### [プレスリリースに関するお問合せ]

広報担当 [七原](#) TEL:03-5803-2739 /MAIL:pr@ auncon.co.jp(ただし、@は半角)